



学校だより

しいば川

嬉野市立轟小学校 学校教育目標

みんながつくる みんなの学校 ～自ら学び、「ミライ」をつくる～

第4号 2026(R8).7.17

文責:校長 北村 英



明日から夏休み！

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。4月からの4ヶ月間を振り返ると、6年生を中心に、どの学年も素晴らしいがんばりを見せてくれました。1年生を迎える会や春遠足、運動会では、最上級生として学校の雰囲気盛り上げ、積極的に下級生をリードする6年生の姿がありました。登校班や委員会活動・クラブ活動でも素晴らしい活躍でした。そんな6年生を手本として、1～5年生も自分たちにできることを考えて、それぞれにがんばった1学期前半でした。保護者の皆様には何かとご負担をおかけしたこともあったかと存じますが、おかげで無事に1学期前半の教育活動を終えることができました。本当に有り難うございました。

さて、明日から子どもたちが心待ちにしていた夏休みが始まります。今年の夏休みは、8月24日までの38日間です。この長い夏休みが、これまでの学習を振り返る良い機会となるとともに、普段の学校生活ではできないような体験を通して、心豊かに成長できる貴重な時間となることを願っております。豊かな自然に親しんだり、ご家族や地域の方々とふれあったりと、たくさんの思い出をつくって欲しいと思っています。

夏休みの宿題については、全学年見直しを行い、担任から一律に課す宿題ではなく、**子ども自身が自分で選択できる宿題**としました。これまでのような「やらされる宿題」はややもすると「終わらせること」「提出すること」が目的となり、わからないところをそのままにしたり、答えを丸写ししたりすることにもつながります。そうした宿題から大きく転換して、「**子どもが主体的に学ぶ宿題**」とするために、**課題選択型の宿題**を中心としたものに変更しました。来週の個人面談で担任がお伝えする1学期の学習の様子をもとに、**子どもさんにとって必要な課題が何か**を把握していただき、親子で夏休みに取り組むべき課題を確認し、本当の意味で自分のレベルアップにつながる宿題に取り組まさせていただければと思っています。

また、水の事故や交通安全、熱中症などには十分な注意が必要です。お子様の健康と安全を第一に、楽しく充実した夏休みをお過ごしいただけますよう、ご家庭と学校が連携して支えてまいりたいと考えております。今後とも、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

デジタル機器を使う時のルールづくり

先日、マチコミメールでお知らせしましたが、轟小学校PTAでは、未来を生きる子どもたちが心と身体の健康を守りつつ、未来を「生きる力」を身に付けることができるようになるために、家庭において子どもがデジタル機器を使用する時のルールづくり・見直しに取り組んでいます。夏休みに向けて、親子での話し合いをお願いしたところです。ルールづくり・見直しはできたでしょうか？子どもさんとの話し合いができていないご家庭については、学校ホームページに下記の資料を掲載していますので、これをもとに取り組みをお願いします。「家庭の使用ルール100%」を目指しましょう！

【資料】学校ホームページ掲載

- ・リーフレット「デジタル機器を使う時の家庭のルールをつくりましょう！」
- ・全校朝会での校長講話プレゼン資料

長い長い夏休みです。子どもたちにとっては、自由な時間がたっぷりあります。その時間の多くをだらだらとゲームや動画視聴などに使うことがないよう、ご家庭での取組を重ねてお願いいたします。



全校みんなでドキドキ川遊び

7月14日、学校前の椎葉川で川遊びを行いました。これは、代表委員会で「みんなの思いに残る楽しいイベントをしよう」という議題で話し合った上で決定したものです。これに向けて、4・5・6年生が事前に掃除をしてくれました。詳細は、後日学校ブログで紹介しますので、ぜひご覧ください。

